

平成25 年度 第5 回感染防止対策加算地域連携合同カンファレンス議事録

(主催：長崎大学病院)

日時：平成25 年1 月24 日 17：00 ～

場所：長崎大学病院歯学部5 階 第2 講義室

出席者：別紙

実施内容（総合司会：塚本 美鈴、栗原 慎太郎）

1. 主催者挨拶

長崎大学病院感染制御教育センター長 泉川 公一より開催の挨拶を行った。

2. 次亜塩素酸ナトリウムの濃度測定について

感染制御教育センター 中川 博雄より、当院の各部署で行った浸漬用次亜塩素酸ナトリウム濃度測定の結果説明があった。また、本カンファレンス参加施設においても、同様の検討を行ってみてはどうかと提案があった（測定機器は当院から貸し出しが可能で、その手順についても説明があった。）

3. 事前アンケート結果、各施設のサーベイランスデータについて

感染制御教育センター 小佐井 康介より、事前に行った「製氷機と調理師のノロウイルス検査に関するアンケート」の結果や、各施設におけるMRSAの分離や抗MRSA薬使用の推移、多剤耐性菌の検出状況について説明を行った。

4. 各施設からの発表

十善会病院、長崎北徳洲会病院、国立病院機構長崎病院、柴田長庚堂病院より発表があった。

5. 手指衛生サーベイランス

感染制御教育センター 寺坂 陽子より手指衛生サーベイランスに関するアンケート結果と今後の方針について説明があった。

6. ディスカッション、質疑応答

上記2～5の内容について活発な討論が行われた。

※ 次回は、3 月28 日(金)の予定とした。